

2 2 1 4 0 0 0 3

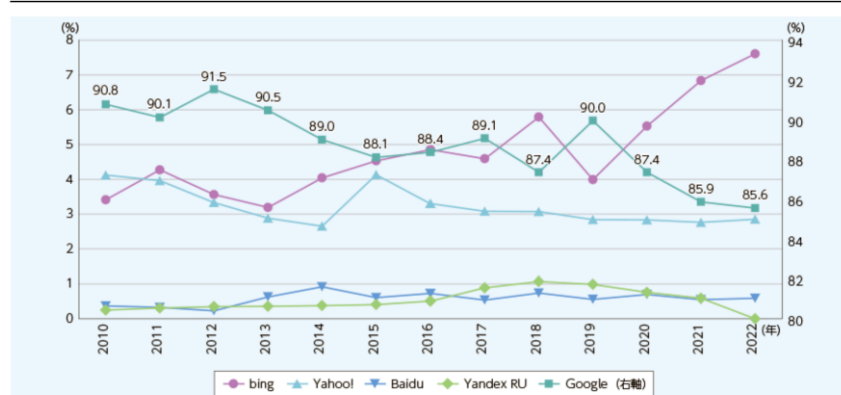
佐倉仙汰郎

(1) メール受信で使われるプロトコル

POP、IMAP

(2) 日本国内におけるサーチエンジンのシェアについて調査し，調査機関や調査対象期間，海外シェアと比較しての特徴について説明せよ．

10. 世界における検索エンジンのシェアの推移



[大きい画像はこちら](#)

(出典) Statista (StatCounter)

<https://www.statista.com/statistics/216573/worldwide-market-share-of-search-engines/>

「世界における検索エンジンのシェアの推移」の [Excelはこちら](#) / [CSVはこちら](#)

11. 日本における検索エンジンのシェア(利用端末別)

	(%)	
	パソコン (2021年9月時点)	スマートフォン (2022年3月時点)
Google	75.7	75.2
Yahoo!	14.2	24.2
Bing	9.6	0.3
その他	0.5	0.3

(出典) Statista (StatCounter)

パソコン <https://www.statista.com/statistics/1270637/japan-leading-desktop-search-engines/>

スマートフォン <https://www.statista.com/statistics/1270599/japan-leading-mobile-search-engines/>

「日本における検索エンジンのシェア(利用端末別)」の [Excelはこちら](#)

令和4年 情報通

信に関する現状報告の概要(総務省)

上図は世界の検索エンジンのシェア率と日本の端末別検索エンジンのシェア率である。

日本ではパソコン、スマートフォンともに google, Yahoo, Bing の順で利用されている。Google のシェア率は非常に高く両方共、約75%を占めている。つづいてYahoo!のシェア率はパソコンとスマートフォンで違いがあり、スマートフォンでの利用率のほうが高く2

4, 2%を占めている。Bing が第三位となっているがシェア率は Google、Yahoo! に比べると非常に低く PC、スマホで 1%にも満たない。このことから国内の検索エンジンはほぼ Google と Yahoo! の寡占状態であることが分かった。

世界における検索エンジンのシェア率は Google が圧倒的なシェア率をしめていて、2022 年では 94%を占めていてほぼ独占状態である。国内ではシェア率がやや高かった Yahoo! は世界でも 3 位のシェア率を占めるが、およそ 3%ほどで、Bing よりも下位になっている。

(3)

a) なし

b)

1)餃子 OR からあげ → p1,p2,p3,p4,p5

2)餃子 AND からあげ → p1,p2

3) 1) and not 2)

4) p1,p2,p3,p4,p5 and p3,p4,p5

5) p3, p4, p4

6) なし P 3、P5

したがって

なし、P 3、P 5

c)